

呼吸器内科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在呼吸器内科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用や他の研究機関への提供を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

慢性閉塞性肺疾患の患者に対する増悪入院後のリハビリテーションについて

●研究の目的

慢性閉塞性肺疾患（COPD）の患者さんを対象に、通常の診療で得られた試料・情報を収集・解析することにより、リハビリテーションの効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

●対象となる患者さん

九州大学の福田治久氏が行っている「住民の健康改善に資するエビデンス創出を目指した多地域コホート研究：LIFE Study」で作成された大規模医療データを利用します。

この研究では、LIFE Study 参加自治体で、2014年4月1日以降の間に国民健康保険・後期高齢者医療制度・生活保護制度・障害福祉制度・子ども医療費助成制度・介護保険・共済組合保険を利用した方のうち、2014年4月から2024年10月までにCOPDと診断された患者さんを対象とします。

●研究予定期間：2024年10月1日*から2028年3月31日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原 康樹

●使用させていただく試料・情報

- ・年齢、性別、身長、体重
- ・病名、重症度
- ・処方薬剤（投与量、投与期間など）
- ・臨床検査値
- ・入退院日や入院回数
- ・リハビリテーションの介入情報 等

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送やFAX等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもあります。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究代表機関（情報管理責任者）

神戸市立医療センター中央市民病院

代表者名 白川 千種

住所：神戸市中央区港島南町 2-1-1

電話：078-302-4321（代表）

●研究事務局（本研究全般の窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

代表者名 白川 千種

住所：神戸市中央区港島南町 2-1-1

電話：078-302-43321（代表）

●共同研究機関・研究責任者

昭和大学病院 リウマチ・膠原病内科 城下 彰宏

京都民医連あすかい病院 内科 片岡 裕貴

九州大学大学院医学研究院 医療経営管理学分野 福田 治久

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

研究責任者 白川 千種

住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

電話：078-302-4321（代表）

2024 年 9 月 19 日作成 第 1.0 版